

ITベンチマークで国内ナンバー・ワンの  
SLRシリーズに画期的な**IT支出の総合評価サービス**が登場！！

# SLR-View 2.0

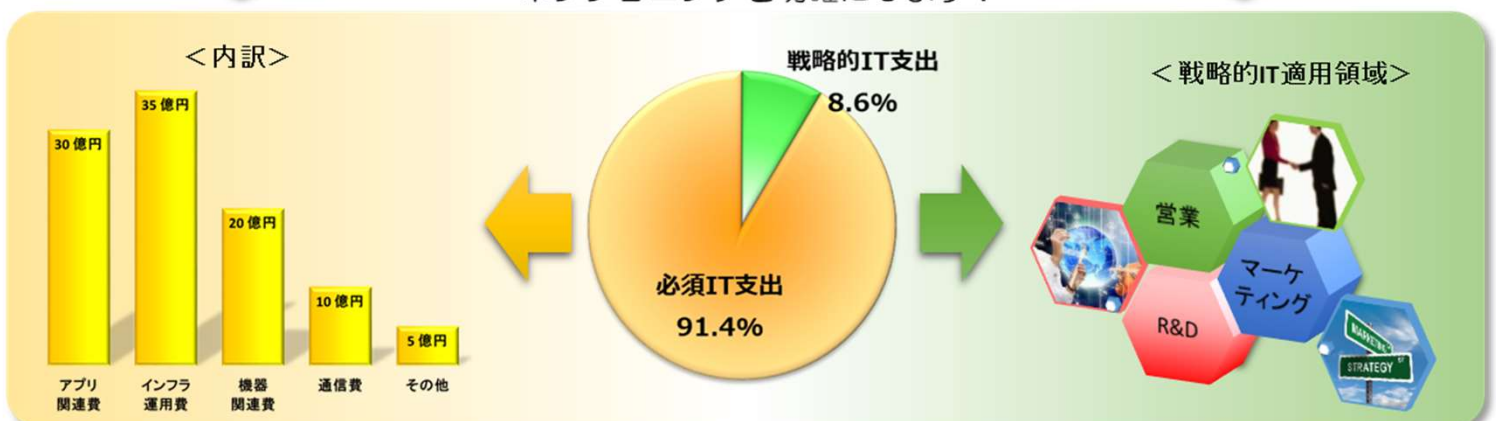
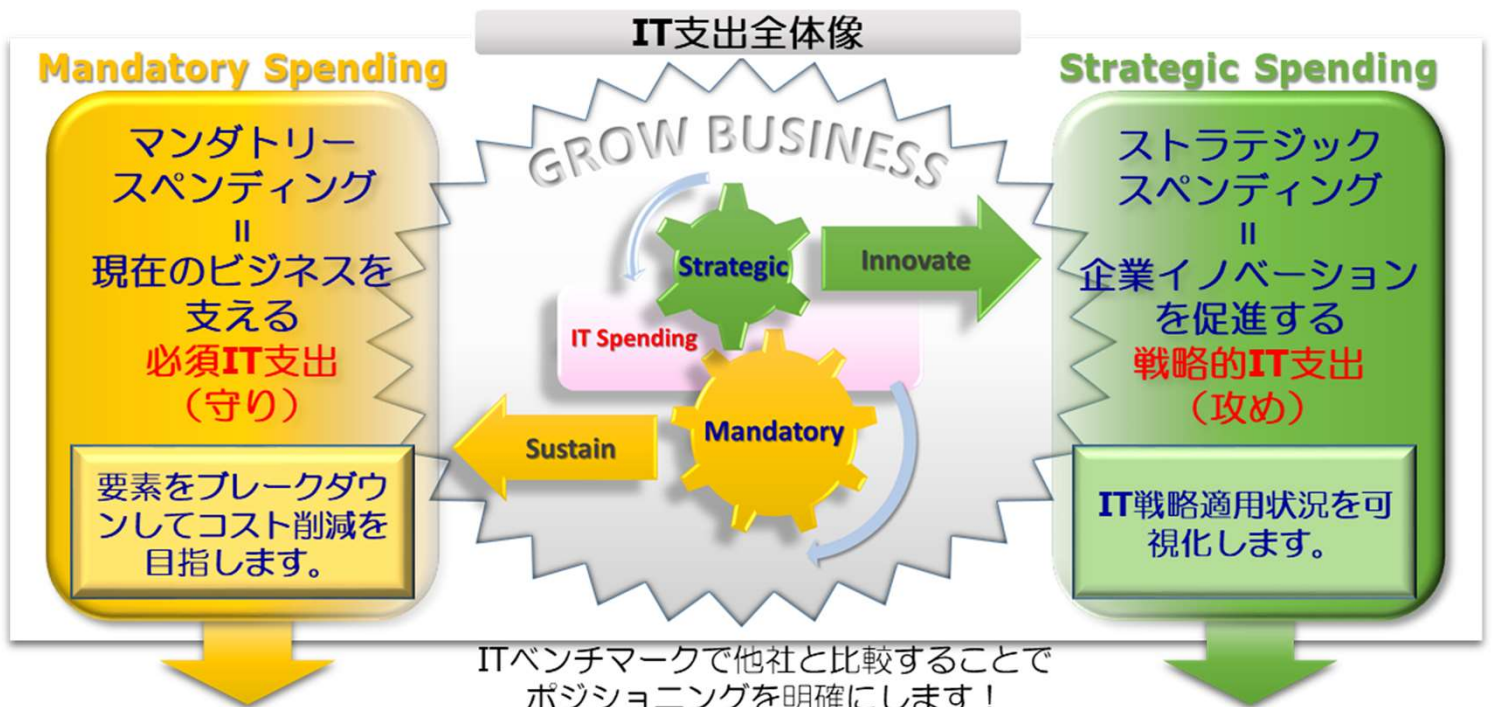
IT支出の全体感を可視化し、企業イノベーションを支えるITマネジメントの実現

貴社の**IT支出 (IT Spending)** は、**企業イノベーション**を促進していますか？  
**SLR-View 2.0**では、貴社の「**IT支出**」の現状を可視化します。

## SLR-View 2.0のコンセプト

企業の「IT支出」を単なる新規投資と維持費に分類<sup>\*1</sup>するのではなく、戦略的IT支出 (Strategic Spending) と現在のビジネスを支える必須IT支出 (Mandatory Spending) に分類した上で、貴社のIT支出が、企業イノベーション実現に貢献するために適切なバランスとなっているかどうかを他社比較することで可視化します。

<sup>\*1</sup> 戦略的活動の維持費もあれば、単なるプラットフォーム更新も大型新規投資に分類されます。



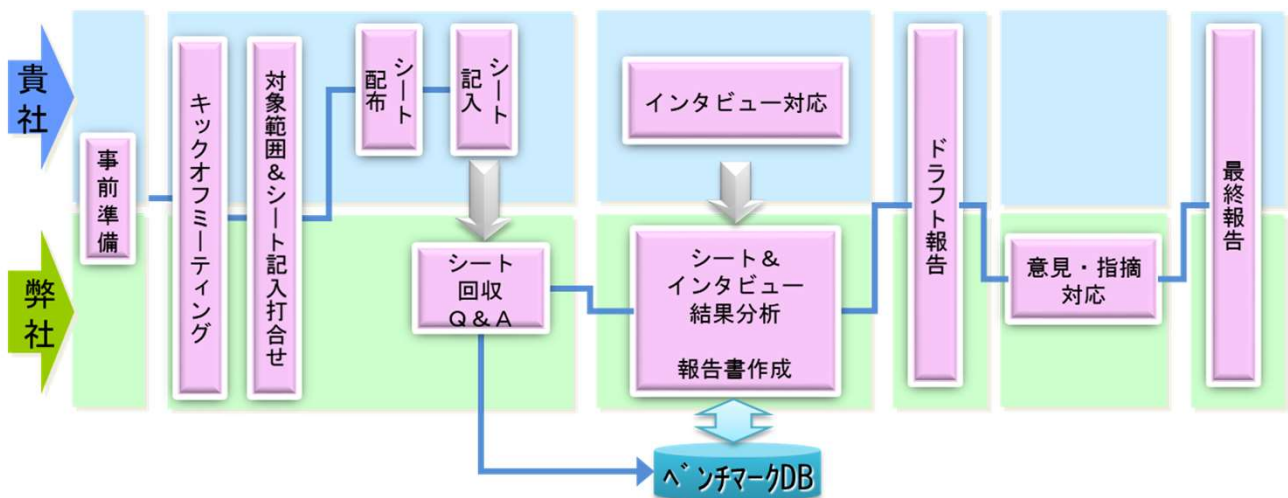
## SLR-View 2.0の特徴と導入のメリット

- 1 IT支出範囲の定義を明確にし、Apple to Appleの精度の高い比較評価を実現します。したがって、一般的なマス調査と異なり、複合機やスマホ等の企業によってITとしての扱いが異なる費用が曖昧になりません。
- 2 戦略的IT支出と必須IT支出の割合を他社比較することで、IT支出が単なるコストではなくて、企業の進化を促進するイノベーション・ドライバーとなっている割合を可視化できます。
- 3 戦略的IT支出は、他社のAI/IoT等の適用領域や方向性と自社の乖離を把握した上で、改善の方向性を検討するヒントを得ることができます。
- 4 必須IT支出は、コスト要素を分析した上で、コスト削減のポイントが明らかになります。

※ SLR-Viewは、COBIT 5 (ISACA)等のコンセプトを採用し、Computer Economics社等のグローバル・データを活用するスクウェイブ独自の体系となっています。

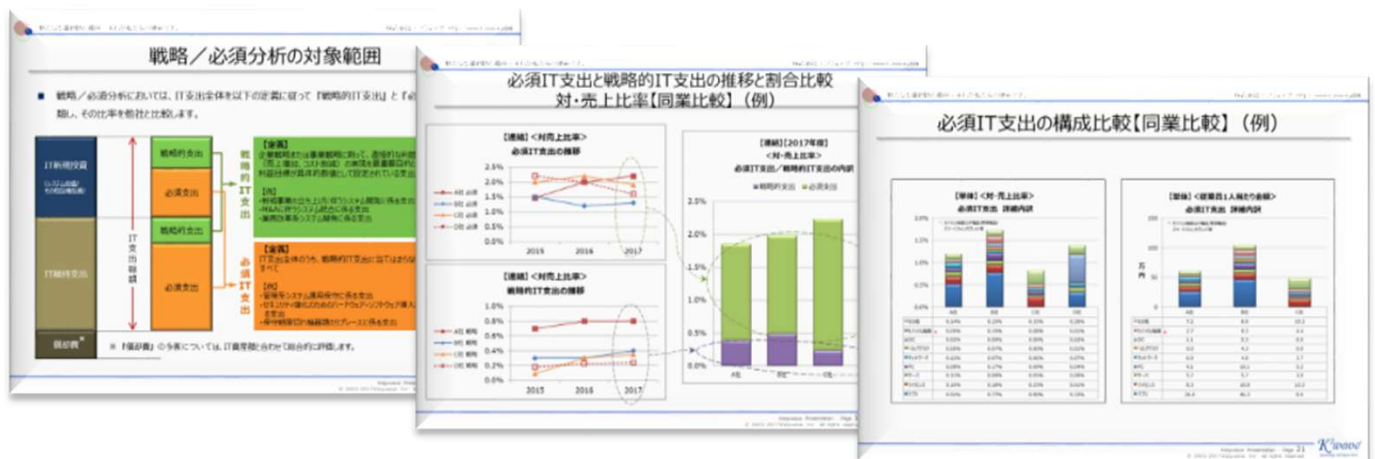
## SLR-View 2.0サービスの流れ

SLR-View 2.0は、下記の流れでサービスを提供します。実際の期間につきましては、対象範囲等を考慮し、柔軟に対応します。※ キックオフから最終報告まで、概ね2カ月～3カ月の期間となります。



## SLR-View 2.0成果物イメージ

SLR-View 2.0 サービスにおける成果物イメージです。



## SLR-View 2.0 価格

総合パッケージ標準価格： 350万円（税別）

- ※ 上記価格には、Apple to Appleの比較を実現するための事前準備プロセスの費用を含みます。
- ※ 調査実施先が東京近郊以外の場合、交通費・宿泊費は、実費精算になります。